

書窓

No.432

2021.5

太子町立図書館 編集発行

〒671-1561

兵庫県揖保郡太子町鵜

1310 番地 7

Tel (079)277-1580

Fax(079)277-5684

Shoso

子どもの本だな 90

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

きこりとおおかみ

山口 智子 再話 堀内 誠一 画 (福音館書店)

木こりとおかみさんが、すかんぼのスープを作っているところへ、お腹を空かせたオオカミが入って来ました。木こりは、熱々のスープをオオカミの頭にかけて、追い払いました。

1年後、木こりが森で木を切っていると、頭のはげたオオカミが群れを従えてやって来ました。木こりは急いで、木のとっぺんに逃げましたが、頭のはげたオオカミの上に他のオオカミがどんどん積み重なって、今にも木こりにとどきそうになります。その時木こりは、大声で叫びました。「スープをたっぷりいっぱいぶっかけておやり！」

オオカミが慌てて逃げ出す場面は、ユーモアに溢れています。木こりとオオカミの様子が躍動感のある絵で描かれ、軽快な文章でお話がテンポよく進みます。読んでもらえれば5歳くらいから楽しめます。

(光藤)

なぞなぞのすきな女の子

松岡 享子 さく 大社 玲子 え (学研プラス)

あるところに、なぞなぞの好きな女の子がいました。ある日女の子は、なぞなぞ遊びをしてくれる人を探しに森へ出かけました。すると、お昼に食べる子どもを探していたオオカミに出会いました。そこで女の子はオオカミになぞなぞを出しました。「しっぽ ふとくて、口 ぱっくり。しろい はぎぎぎ とがってて、まっかな したべろ ぺろりと たらし、耳も しろけりゃ、手も しろい。—なあんだ？」オオカミが目を閉じて考え込んでいる隙に、女の子は家に逃げて帰ってしまいました。しばらくして、やっと答えがわかったオオカミは、女の子がいないことに気がつくと、森を走り抜けて女の子の家までやって来ました…。

女の子がなぞなぞを使ってオオカミをやり込める結末は痛快です。のびのびとした明るい絵は、リズムのある文章とぴったり合い、お話を一層ひきたてます。本の見返しやお話の中に出てくるなぞなぞも一緒に楽しめるでしょう。読んでもらえば5歳から。

(池之上)

5月	6月	5・6月の移動図書館 (いずれも木曜日です)				
13日	10日	塚森 地域内 10:30~ 10:50	沖代 地域内 11:00~ 11:20	福地(三反長) 地域内 14:30~ 14:50	米田 公会堂 15:00~ 15:20	竹広南 公民館 15:30~15:50
20日	17日			原池団地 公民館 15:00~ 15:20	山田 掲示板前 15:30~ 15:50	原 太田東地区 農村交流センター 16:00~16:20
27日	24日	広坂 公民館 10:30~ 10:50	上太田 公民館 11:00~ 11:20		太子 ニュータウン 公民館 15:30~ 15:50	吉福 公民館 16:00~16:20

<お知らせ>
緊急事態宣言発令に伴い、期間中(4/25~5/11)の行事を中止します。

- 絵本の時間
- おはなしの時間
- 紙バッグ工作教室

宣言が解除され次第、順次再開する予定ですが、状況により変更する可能性があります。再開日は決まり次第、館内掲示又は図書館ホームページにてお知らせします。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

『ウナギが故郷に帰るとき』 パトリック・スヴェンソン 著

大沢 章子 訳 新潮社 267, iv 頁 2021年1月刊 2,200円 (請求記号) 487.6

サルガッソー海で生まれたウナギの幼生が8千キロの旅をし、ヨーロッパ各地の川や湖で暮らした後、生まれた海へ戻り産卵し死ぬ、と知られているが、誰もサルガッソー海でウナギの成体、生殖活動を見たことはなく、これは観察に基づく憶測ではない。

ウナギは魚なのか？ウナギの生態は謎が多く、『イリアス』に「鰻や魚がその身にたかって…」という表現があるように古代にはウナギは魚とは区別されていた。アリストテレスは、ウナギは泥の中から自然発生すると考えた。アリストテレスのタコの観察は、19世紀にやっと実証されたほど精密なのに、以来繁殖について、胎生、両性具有等、多くの説が生まれ、1777年に、イタリアの漁場でやっと生殖器と卵をもったメスが1匹捕獲された。では、オスは？19歳のフロイトが精巣を探すためウナギを捌いた研究生生活の20年後、19世紀末に成熟したオスが発見された。黄ウナギが銀ウナギに変態し、消化器官が縮小するにつれ、生殖器が発達することも同時期に観察されている。

20世紀初頭、デンマーク人シュミットが、成長したウナギはどこへ行くのか、シラスウナギはどこから来るのかの謎解きにかかる。シュミットは、より小さなシラスウナギ、レプトセファルス幼生を捕獲するためトロール網を引いた蒸気船でヨーロッパ沿岸の海を行き来する。西へ進むにつれ、より小さな幼生が見つかるようになり、20年近い調査で、ウナギの産卵場と考えられる海域が示された。

本書は、ウナギの謎が時間をかけ解かれていく過程と、田舎の川べでウナギ釣りをする幼い著者と父親の思い出が交互に編まれており、ウナギの未知の生態に興味をかきたてられもし、ウナギが長い年月をかけ故郷へ帰る様子と著者の故郷への心情が重なり、人が生きるということを考えさせられる。

(竹内)



5月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- * ×印は休館日
(5/6、5/7は祝日の振替、5/31、6/30は館内整理日)
- * 開館時間は
10:00~18:00、
金曜日は20:00まで開館



地下水

兵庫県に3回目の非常事態宣言が発令された。図書館にも「開いてますか？」という問い合わせの電話が多い。今回は県の方針として「社会教育施設は原則休業。ただし、図書館は入場整理のうえ開館」とあり、太子町においても感染対策を徹底の上、開館することになった。

他の教育施設が閉館となっても、図書館が開館できるのは、「家にこもるならば」というだけでなく、図書館(読書)が日々の生活に必要な不可欠だという思いが集まったからだと思う。外に出にくいこの機会に、本に手をのばす人もあるかもしれない。

旅行できなくてもガイドブックで各地を楽しむ、友達とお茶をしながらのおしゃべりを我慢して、お菓子作りの本を。考えても解決策の見えない問題はちよっと横において、好きな作家の小説で気分転換。本にはそれぞれ無限の楽しみ方がある。

太子町でも、ワクチンの接種予約が始まった。ワクチン接種が順調に進み、感染増加が落ち着くまで、このまま開館が続けられるよう、引き続き感染予防対策にご協力をよろしく願います。(池田)